

忠



夜野の渡り

安政四丁巳春

新板

雲外八橋

六編

池貞画

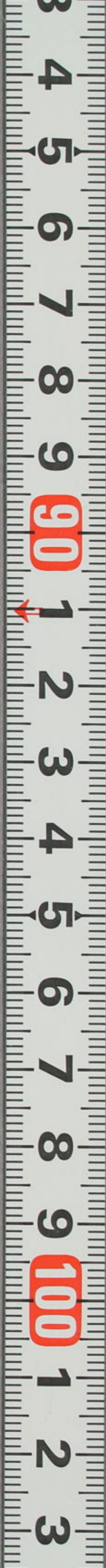
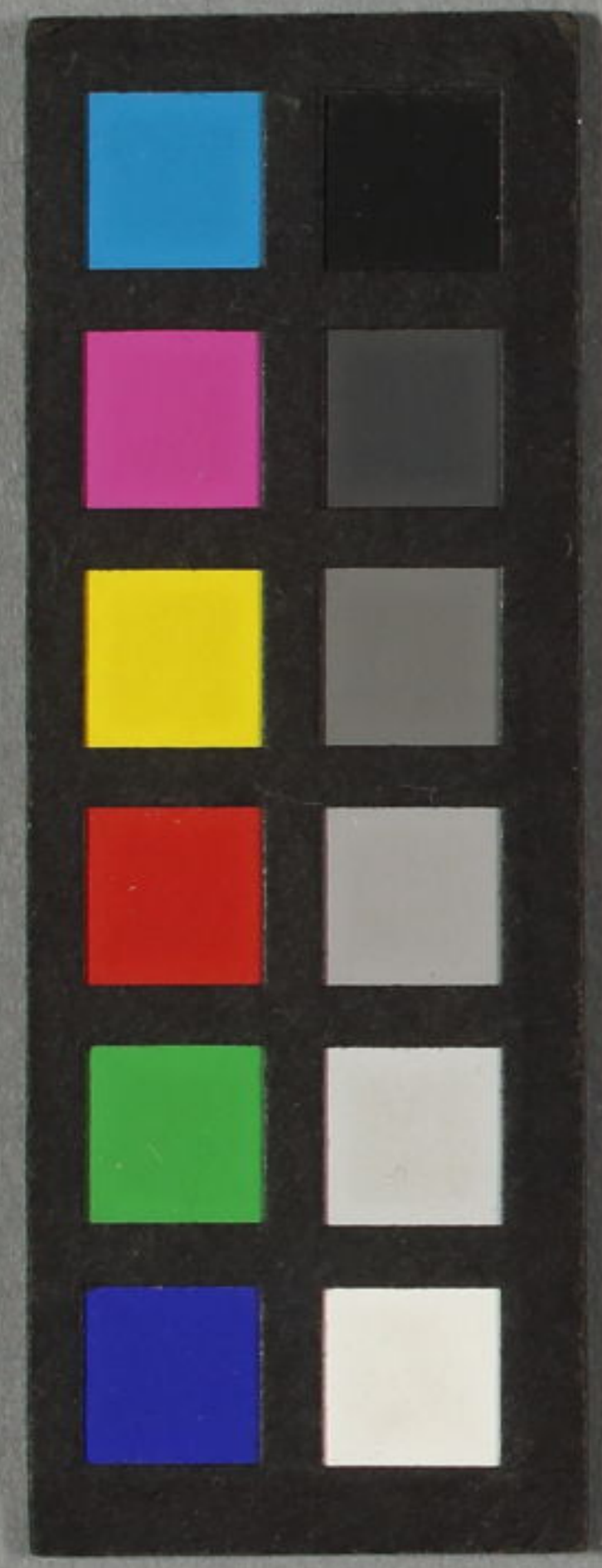
為永作

東野書

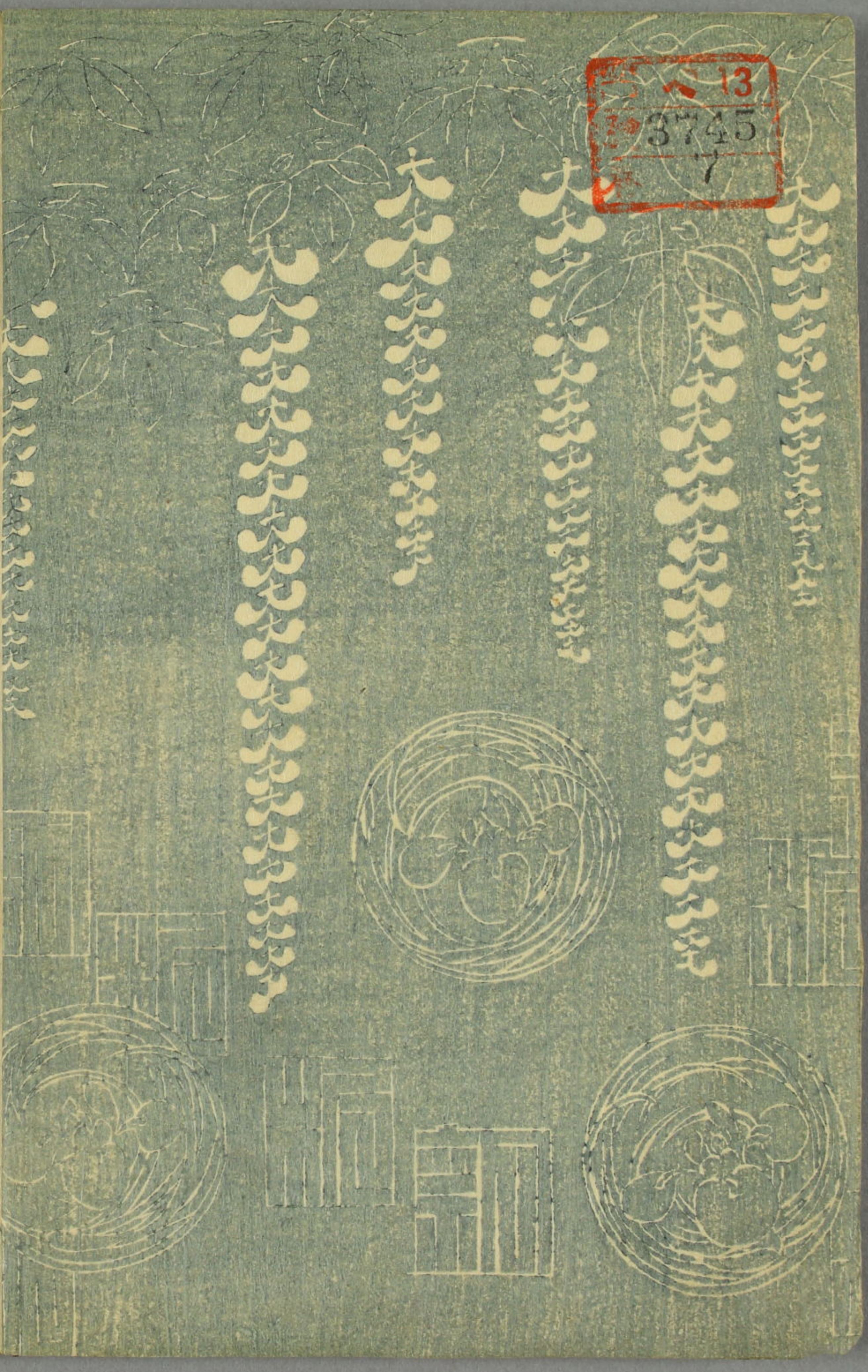
持冬房



~ 13
3745
7



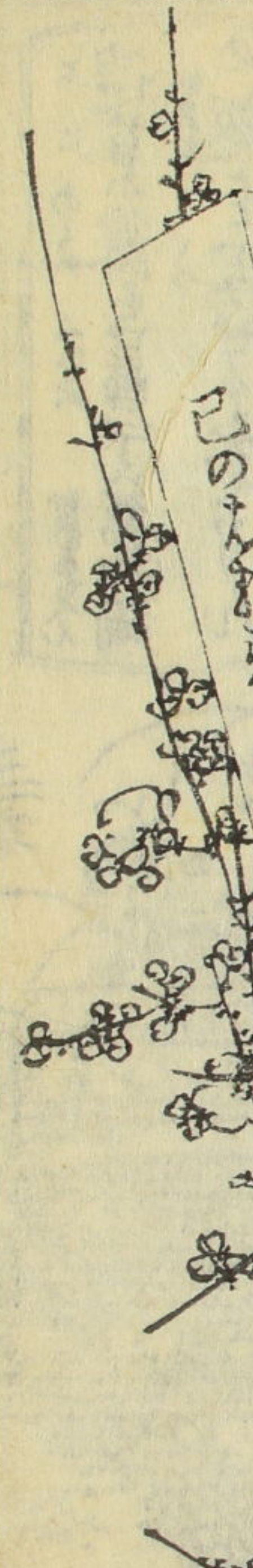
13
3745

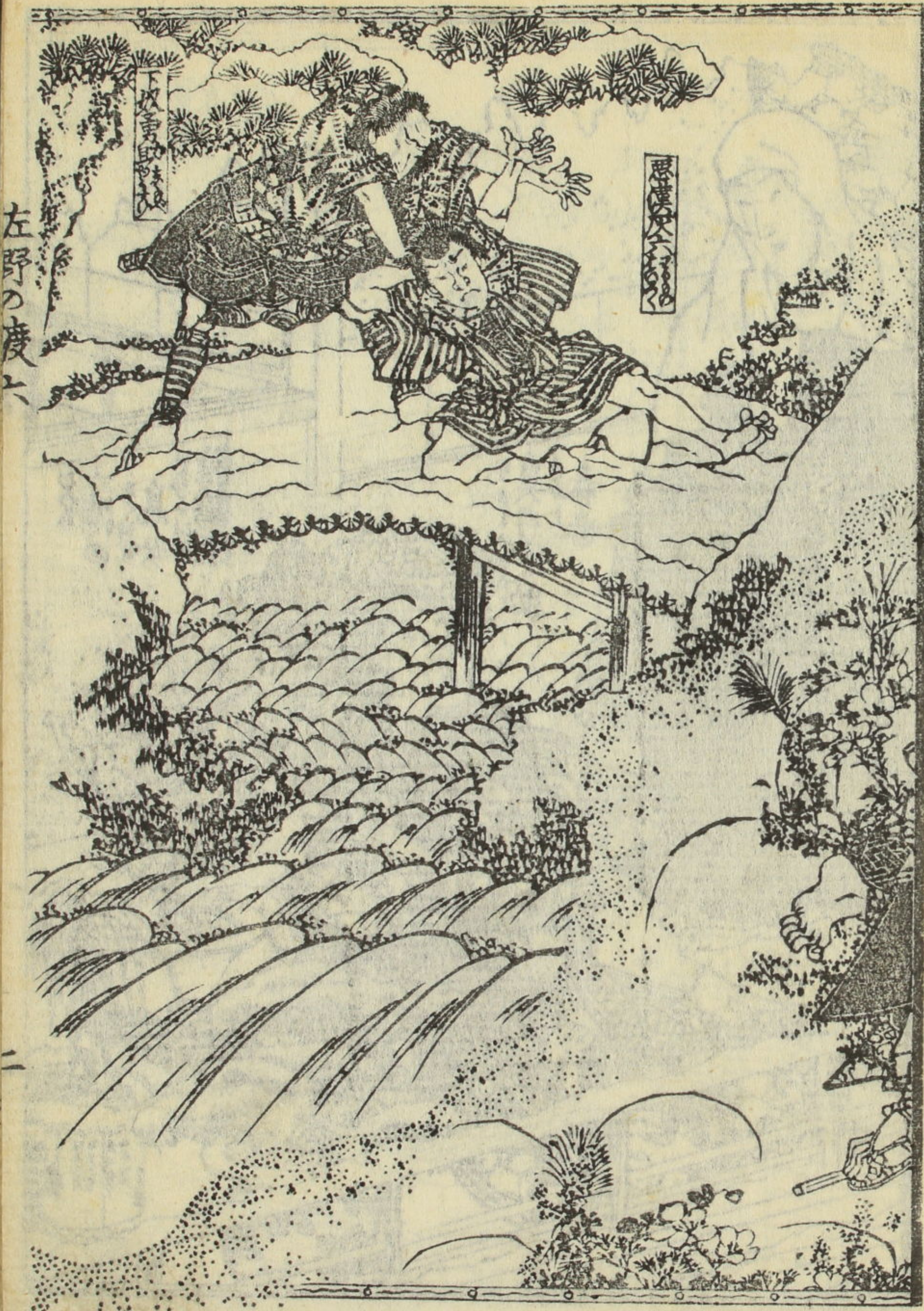


三 一 七

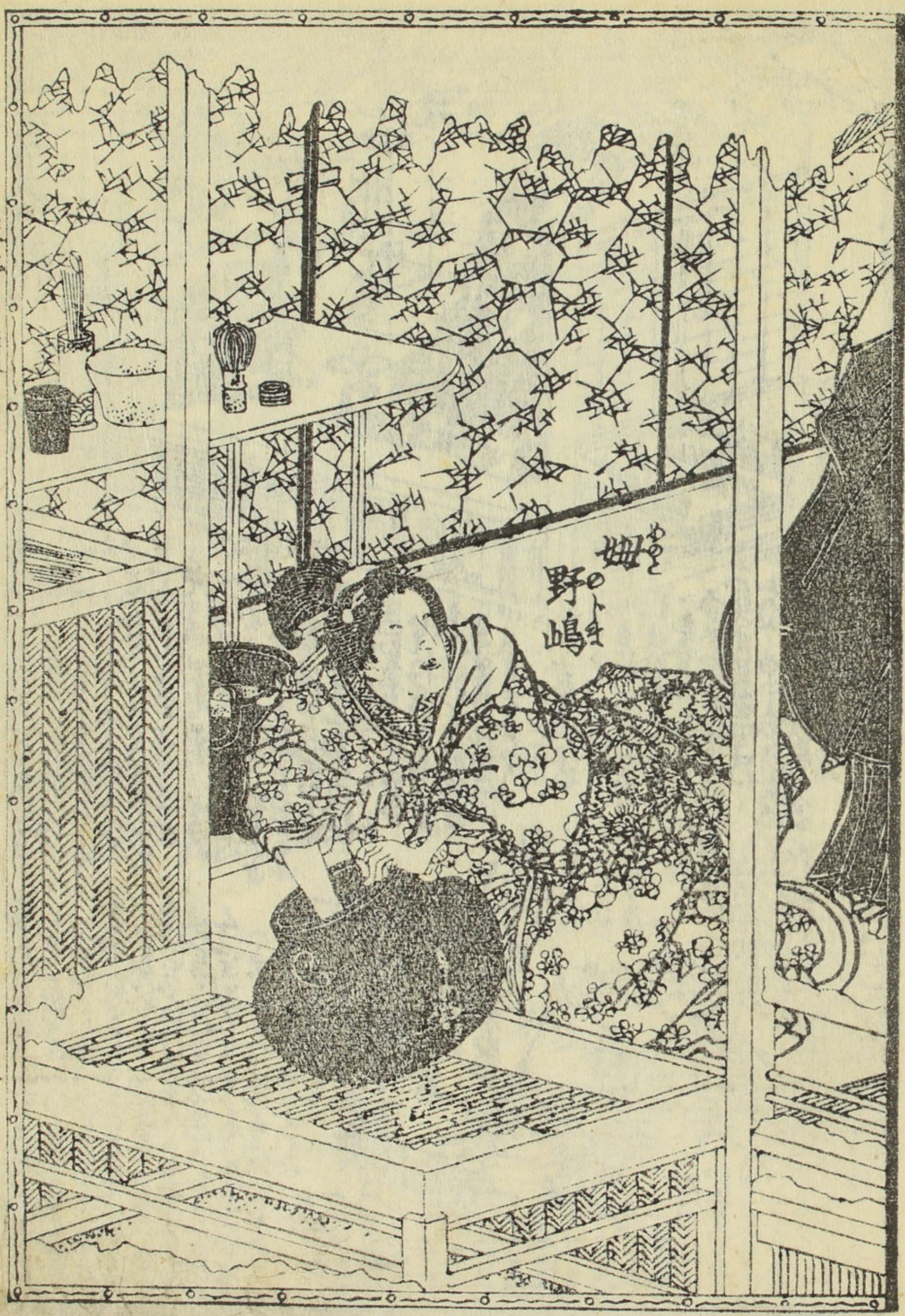
長き浪屋の物もさ歯磨賣の言と下も作者の草
 双紙と思ふも今世の長編物の行はれ僕も雑奥の
 大奥交り南風ある絡のきつたり
 と引伸せど佐野の渡の船と改題向
 も更なる雪の揚る當の行はれ
 のの走り花押の編も倍て幾市の時を
 多くと本松か今松の短くあり
 序文ももは浪屋を厭へるあり
 鳥水春水

左野の渡六





左の度



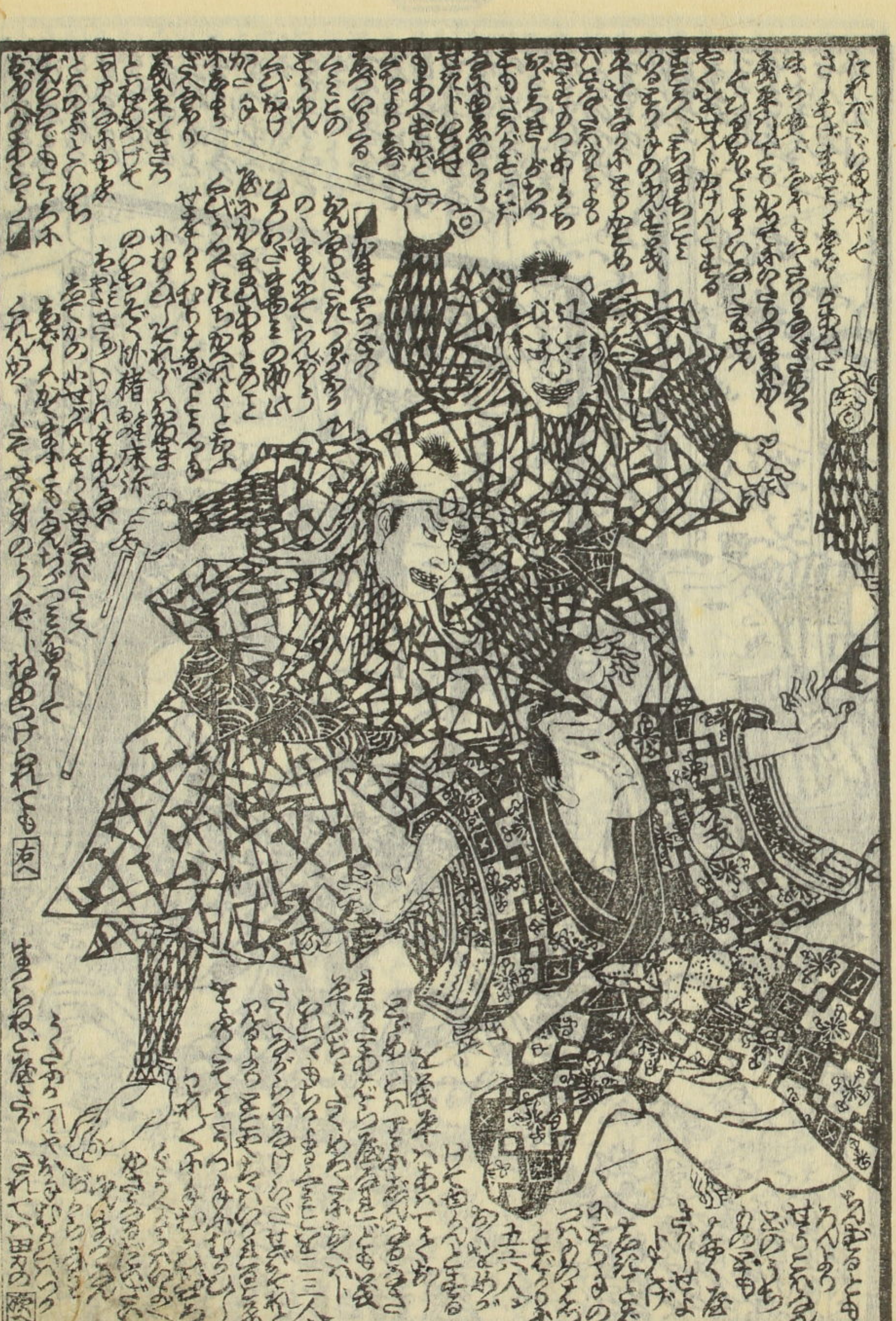
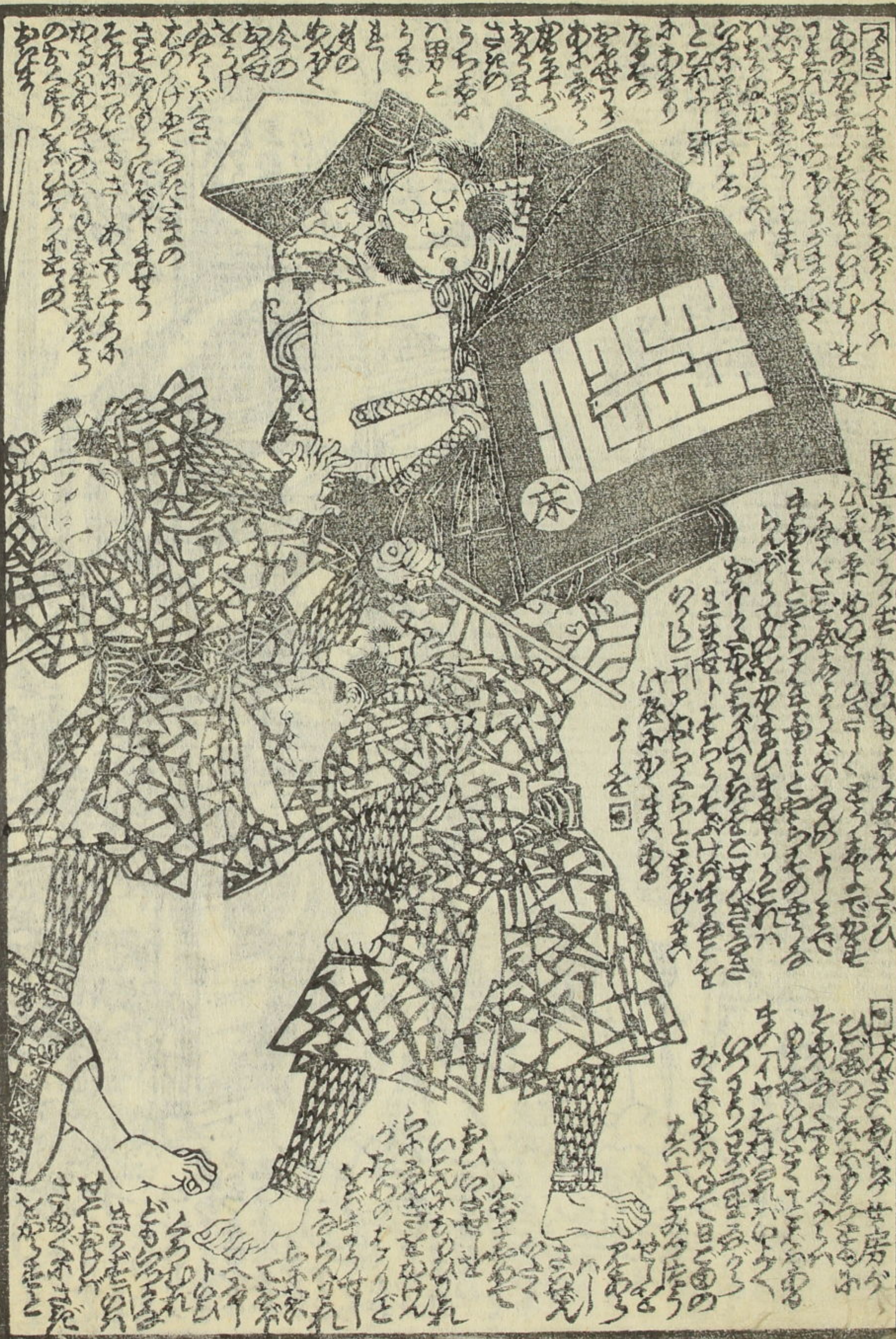
野の嶋



春世
真弓之助

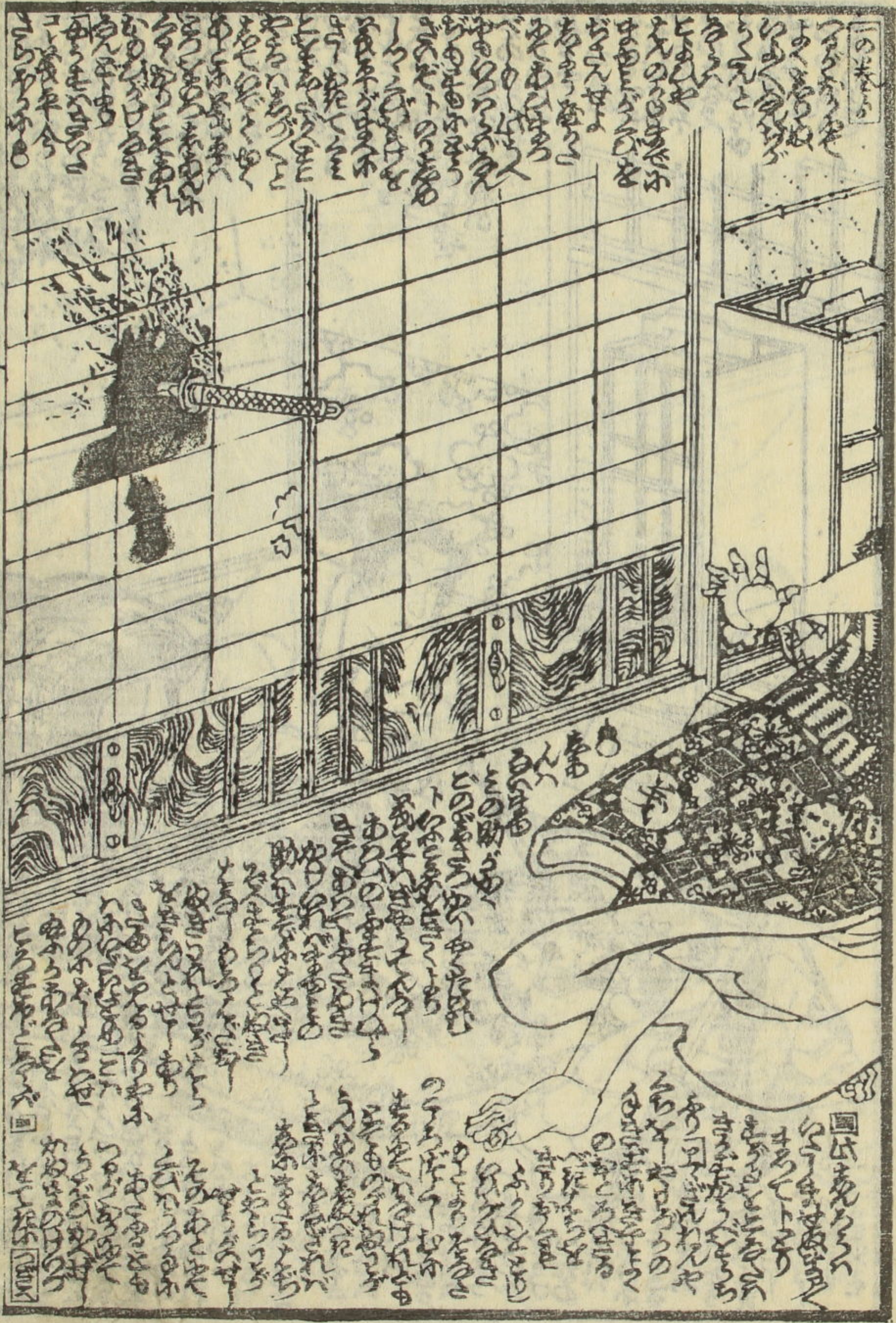
六浦の
息女
雛鶴姫





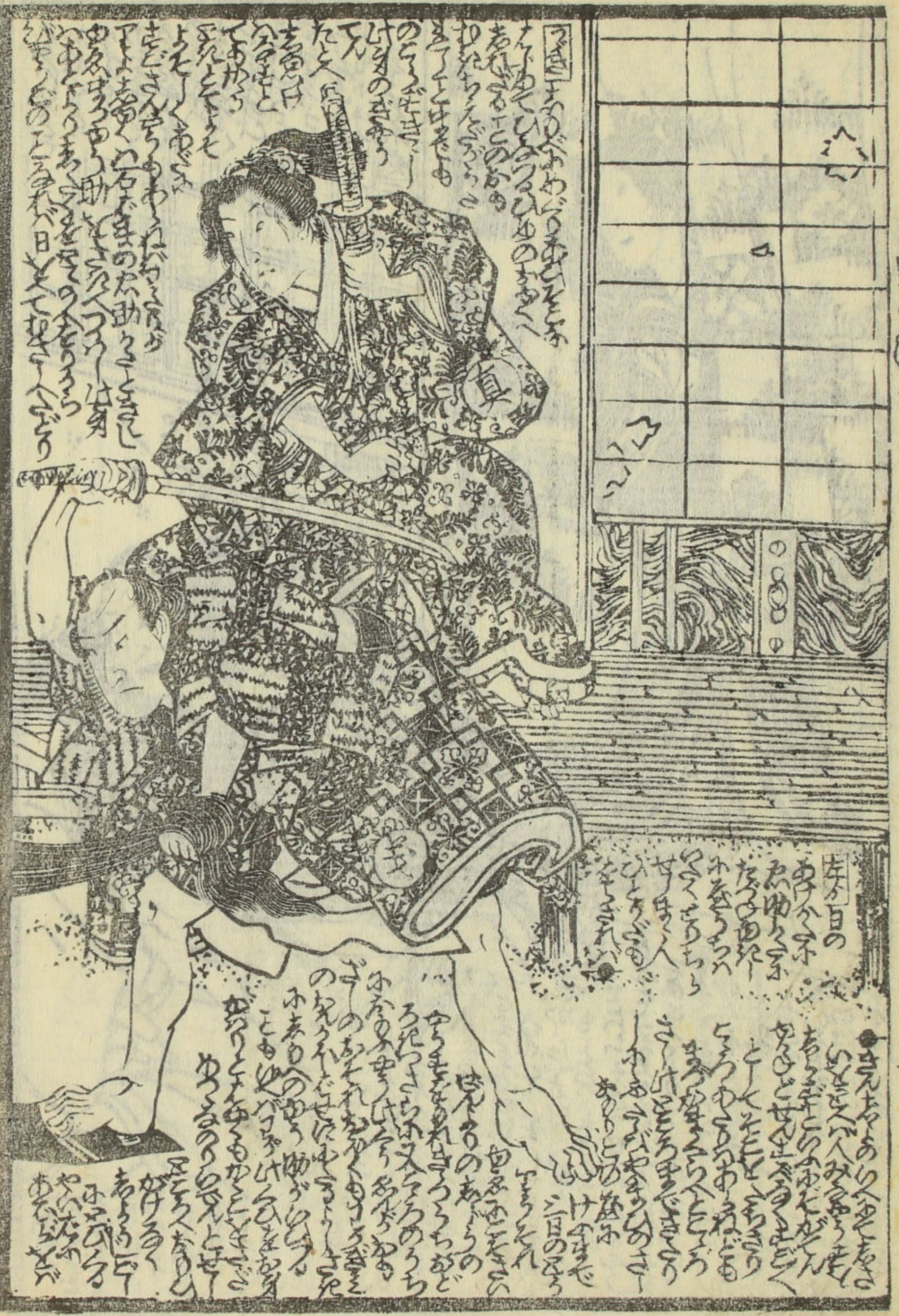
左の度

五



左野の度々





あはれいふかたは...
あはれいふかたは...
あはれいふかたは...
あはれいふかたは...
あはれいふかたは...
あはれいふかたは...
あはれいふかたは...
あはれいふかたは...
あはれいふかたは...
あはれいふかたは...

左の目の...
あはれいふかたは...
あはれいふかたは...
あはれいふかたは...
あはれいふかたは...
あはれいふかたは...
あはれいふかたは...
あはれいふかたは...
あはれいふかたは...
あはれいふかたは...



あはれいふかたは...
あはれいふかたは...
あはれいふかたは...
あはれいふかたは...
あはれいふかたは...
あはれいふかたは...
あはれいふかたは...
あはれいふかたは...
あはれいふかたは...
あはれいふかたは...

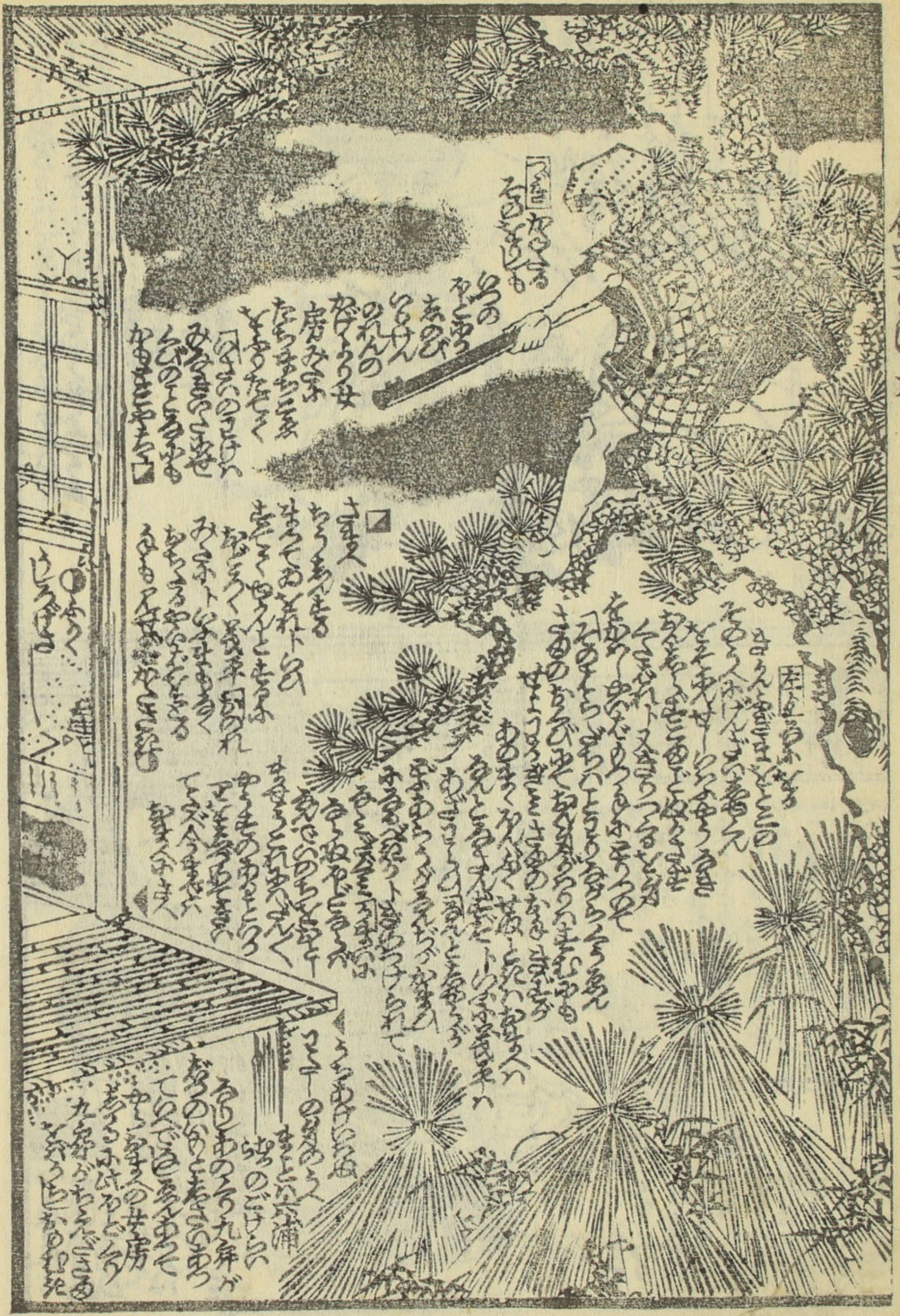
あはれいふかたは...
あはれいふかたは...
あはれいふかたは...
あはれいふかたは...
あはれいふかたは...
あはれいふかたは...
あはれいふかたは...
あはれいふかたは...
あはれいふかたは...
あはれいふかたは...

左の扉の裏



2

公野の





安政四丁巳春

六編

上巻

佐野
清
八景

西

松角

梓

佐野の清



春水作

國貞画

春水作の
佐野の清
の
八景
の
上巻
の
六編
の
安政四丁巳春

○下の巻
の
春水作
の
佐野の清
の
八景
の
上巻
の
六編
の
安政四丁巳春

歌川國貞画

為永春水作



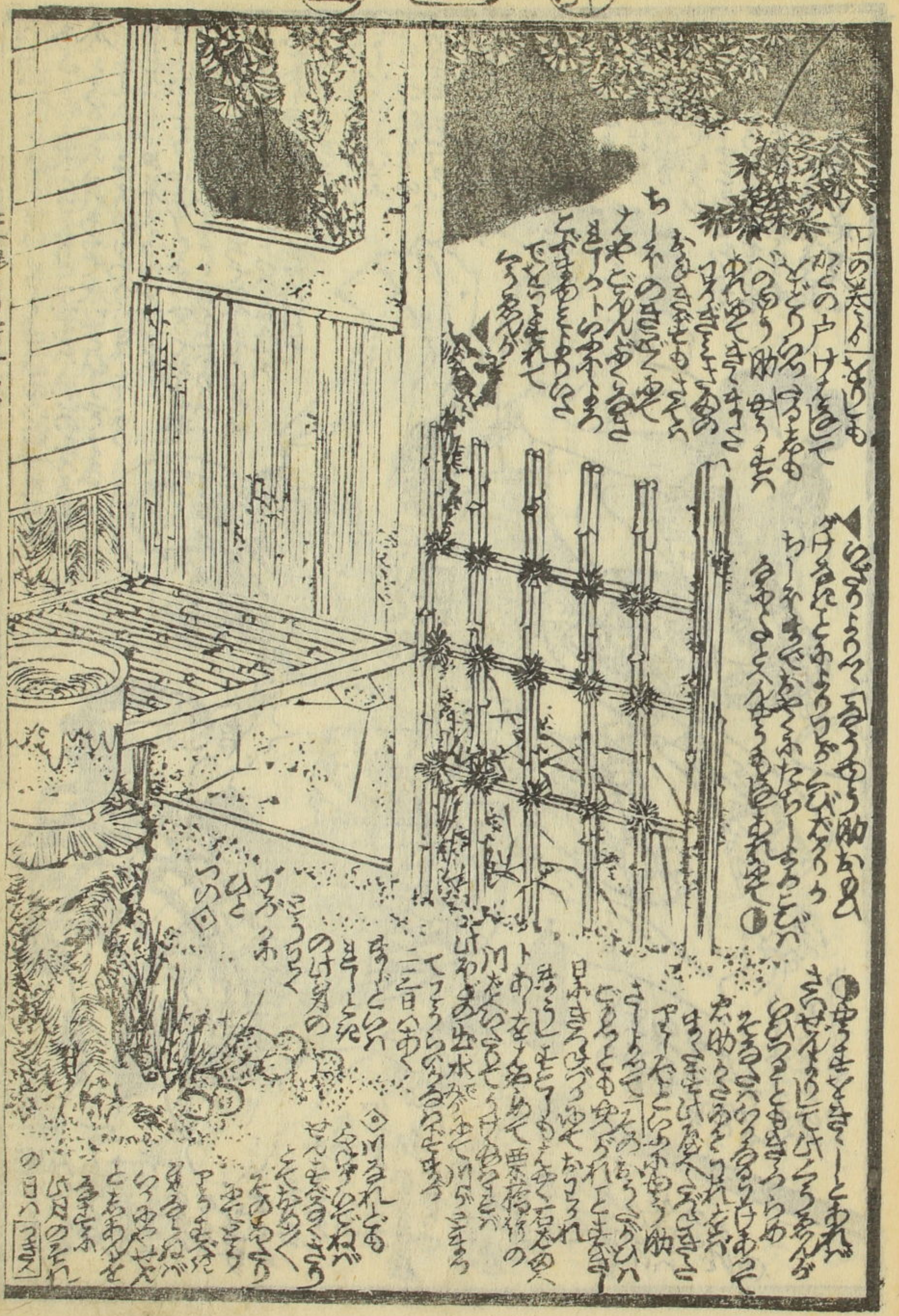
下卷

佐野渡雲花八橋編六



上卷

松壽堂梓



左の度六



丁巳春新刻

ゆれのさし

下の花

雨色

松寿堂梓



左野の渡六

十一





左野の舞六



三



左の字の舞下

上



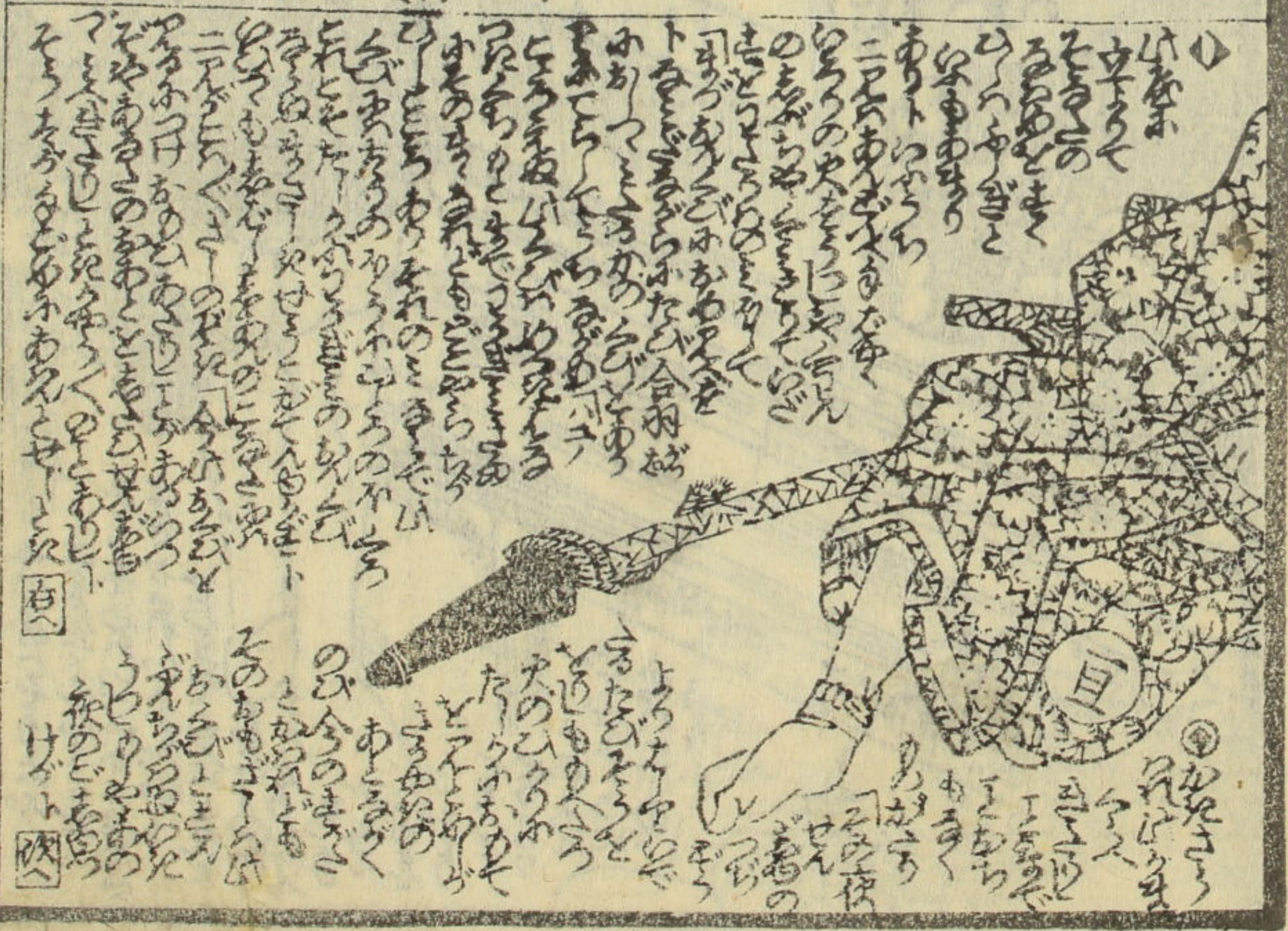
右の字の舞下

上



合せん人
 世画の巨の物語
 合せん人

左野の度六



いふま
 中々
 二
 三
 四
 五
 六
 七
 八
 九
 十
 十一
 十二
 十三
 十四
 十五
 十六
 十七
 十八
 十九
 二十



あつちの
 かの
 又
 さ
 だ
 ど
 び
 も
 ち
 が

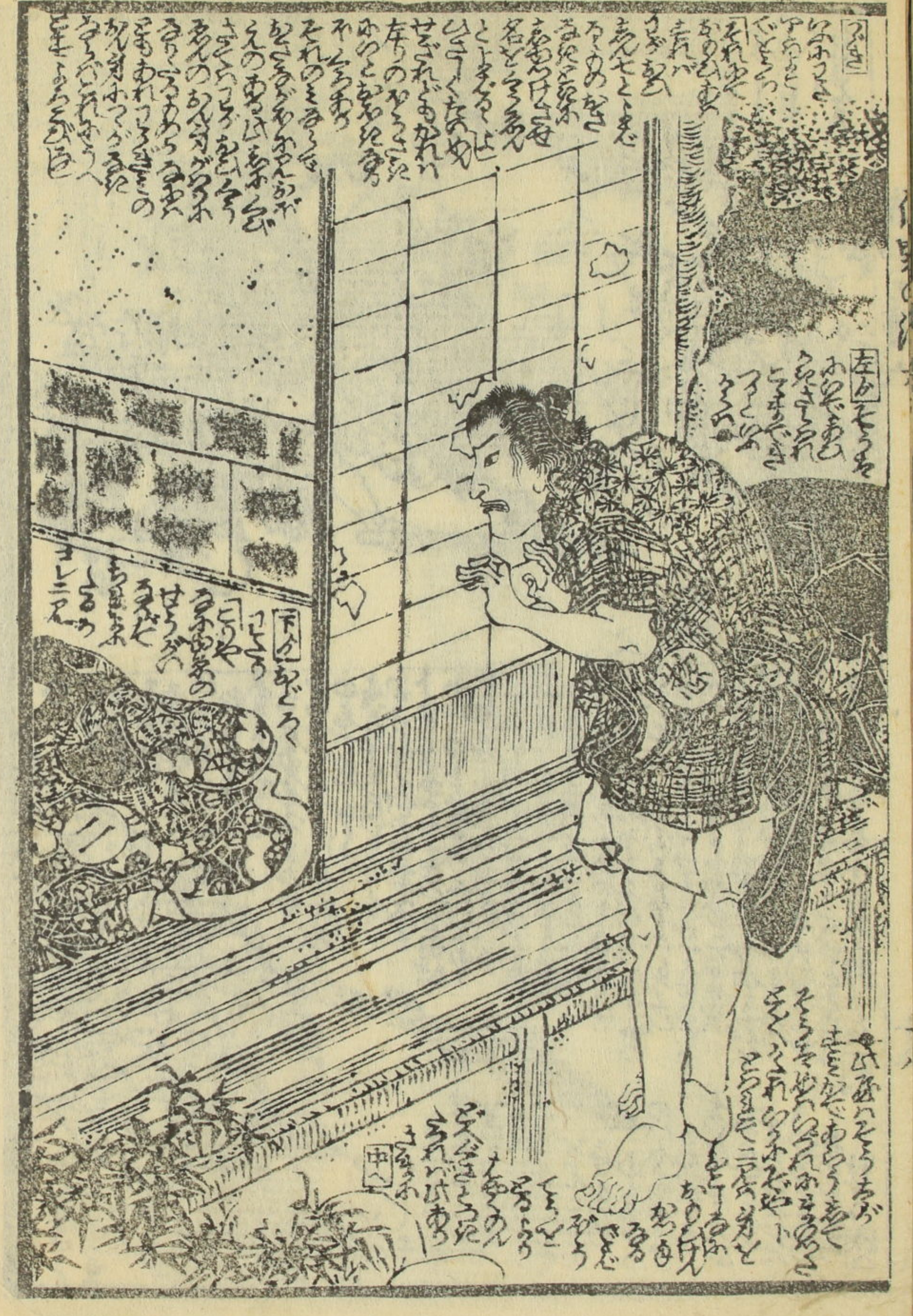
左野の度六

左
 人
 そ
 ち
 ち
 ち



左野の度上

十九



二十

左の度上

二十



あつては...
あつては...
あつては...
あつては...

あつては...
あつては...
あつては...
あつては...



あつては...
あつては...
あつては...
あつては...

あつては...
あつては...
あつては...
あつては...

安政四丁巳孟春發行目錄

弘化大雜書万々曆 大本 全一冊

○ 佐野渡雪八ツ橋 六編 為永春水作
七編 梅蝶樓國貞画

○ 昔語室壁太郎 三編 為永春水作
四編 一壽齋國貞画
五編

○ 愛娘出世太平記 三編 為永春水作
四編 一曜齋國郷画

○ 地本草紙問屋松壽堂 東都西國吉川町
大黒屋平吉板



朝鮮牛肉丸 一包 百兩
身一ひんちやうきんちやうきん
其のまをゆかぬやうに
のりをつかひてまをゆか
るとなるなり

為永春水作

梅蝶樓國貞画

